



発行所

岐阜農林高等学校
同窓会事務局

TEL <058> 324-1145

http://www.ginou-douso.org/

卒業おめでとう // 若い力に期待 //



岐阜農林高等学校

同窓会 会長 大西 隆

日ごと春の陽光の眩しさがまし、校内の木々の芽もほころびはじめたこの季節、伝統ある岐阜農林高校を卒業されます皆さん誠におめでとうございます。将来に夢と希望をもって卒業されます皆さんの喜びを拝察いたしますと共に心よりお祝いを申し上げます。また、保護者の皆様方をはじめ、指導いただきました先生方、学校関係者の皆様方におかれましても重ねてお祝いを申し上げます。

我が母校は明治33年に岐阜市加納の地に岐阜農林学校として創立され、その後は県立北方高等学校と校名変更もありましたが、昭和26年に農業専門学校となり、その後岐阜農林高等学校に改名され現在に至っております。この長い歴史の中で一貫として農業教育に徹し、母校の教訓「不撓不屈」の精神の基、その伝統が先輩から卒業される皆さんへと受け継がれてきまし

た。この歴史の中で多くの方々卒業され農業自営者をはじめ、政界、官界や農業関連業界で今なお活躍をされておられます。皆さんは卒業と同時にこの同窓会に入会されその仲間入りをされますが、同窓会として大いに歓迎を申し上げます。昨年はリオでオリンピックが開催され、日本選手の活躍に日本国中が感動に湧き上がった年でもありました。一方で熊本地震があり、多くの台風が日本を襲い長雨による被害も多く、九州や北海道を中心に農業関係に多大な被害がありました。北海道の野菜などの安定した供給が長い間できなかったことが、まだ記憶に新しいところです。

世界情勢も大きな変化があり、英国のEU離脱や米国大統領をはじめ各国リーダーの交代など、目が離せない状況になっております。また日本農業も大きな転換期を迎え、TPPをはじめ農協改革などが進められ、それに対応していく必要が出てきました。周りを見渡すと耕作放棄地がどんどん増え、農業の担い手の高齢化とその減少など問題は山積しております。この様に日本農業も大変厳しい状況になっております。

同窓生必読の
親しい便り。
農林の指針
一人でも多く
読みましょう。
(希望者は事務局まで)

購読料 年3回発行(郵税共)
年1,000円

印刷所
岐阜文芸社

このような社会情勢の中に皆さんは飛び込んで行かれるわけですが、卒業される皆さんは3年間母校に学び、部活動や研究活動に充実した学校生活を送ってこられました。これらの経験を活かし、母校の校訓「不撓不屈」の精神を忘れずに、この社会情勢の中で立ち向かい、くじけることなく頑張ってください。

次世代を担う皆さんのような若い力の活躍に大いに期待しております。自ら積極的に行動する気持ちを絶えず持ち、知恵と経験を活かして社会に貢献できる人になってほしいと思います。そんな期待に応えられるように、岐阜農林高校の卒業生として自信と誇りを持って、たくましく輝かしい人生を送ってほしいと思っております。

卒業される皆さんの一層のご活躍をご祈念申し上げます、お祝いの言葉とします。



ヒナ・資材・鶏卵加工販売
株式会社
後藤 孵卵場

岐阜市西野町7丁目北町13
TEL <058> 251-2231
FAX <058> 253-0812

ゴトウグループ
ゴトウテクニカル
グローバルチック
岐阜養鶏農協



建設コンサルタント

株式会社 **ユニオン**

代表取締役 会長
村橋 元
(昭和37年土卒)

〒501-0106
岐阜市西河渡2丁目57
電話 <058> 253-3111

支店・営業所
名古屋・恵那・高山・郡上・大垣
中濃・各務原・羽島・下呂・掛川
福井



岐阜県羽島郡岐南町野中
☎ <058> 246-1313
名古屋営業所
名古屋西区前の川町四丁目
☎ <052> 521-9296

社長
大野 實

総合建設業
株式会社 **松野組**

代表取締役社長 松野 守男

本社
〒50110223
岐阜県瑞穂市穂積1330番地
TEL <058> 32713200 (代)
FAX <058> 327157000
〒50018082
岐阜市矢島町1丁目64番地
TEL <058> 2661386
〒50112112
山県市大字西深瀬字蔵前1335番地の1
TEL <0581> 2212420

土木舗装一式請負

郡上 郡上舗道株式会社

代表取締役
高橋 勇
(昭和30年農卒)

本社
岐阜県郡上市大和町剣37の2
電話 <0575> 88-3330
郵便番号 501-4612
北方営業所
岐阜県本巣市三橋712-1
電話 <058> 324-1818
324-7733
美濃加茂営業所
岐阜県美濃加茂市太田町字境松
電話 <0574> 25-8486

金幣社 大井神社

官司 園部 隆雄 (昭和27年土卒)

〒50110431
岐阜県本巣郡北方町北方216
電話 (058) 32310630

同窓会総会 報告

10月2日(日)に岐阜農林高等学校同窓会総会が開催されましたので、ご報告いたします。総会はホテルグランヴェール岐山にて、午後2時より開会。物故者黙禱、会長挨拶、学校長挨拶に続き、同窓会事業報告、会計決算報告、会計監査報告が事務局から報告されました。事業報告内では、同窓会からの部活動奨励金としてバスケットボール部を始めとした4団体、個人では9名に授与したとの紹介がありました。また、次年度予算案についても事務局から提案され、総会にて承認されました。



「届けたのは本物への情熱」
（左）「届けたのは本物への情熱」
（右）「届けたのは本物への情熱」

ボートし、優勝候補の強豪校に大差をつけて勝利するという快挙を達成する原動力となりました。本校を卒業後は岐阜のアパレル会社に勤め、スーツ販売の営業をすることができないことを聞き、一時的に実家の手伝いをする事になりました。そんな時に父親から「今は原木しいたけの農家では経営は大変だ。だが、本物を作るべきだ。原木栽培をすることは日本の山を守ることに繋がる。そして、何十年も育った木からできたしいたけの味を知り、栄養分を体内に取り込むことこそが大切だ。」と語られたそうです。そんな話を聞き、幼い頃からどんなに苦しくても目を輝かせてしいたけ栽培に従事していた両親がここまで頑張った理由を知ることができ、自分も農業に興味を持つようになりました。勤めていた会社を辞め、いざ両親の仕事を手伝おうと考えた時、日本の農業者になるなら海外の農業を知ること大切だと考え、アメリカの農業研修に参加しました。2年間の農業研修では語学を学びながら、農場で働き、そのお金で語学の授業料や帰りの飛行機代等を稼ぐという大変なプログラムだったそうです。農場ではヘリコプターから農業を散布する光景を見て圧倒させられると同時に、安心して食べられる食材をいかにたくさん作るかを常に考える様になったそうです。農業研修から帰ってくる、ちょうど長男も実家に戻ってくることにしたため、自分の農場を持つことにしました。しいた

け栽培を始めると苦勞の連続で、1本10kgもある原木を3000本動かしたり、収穫したりの繰り返して毎日たたくたになりながら働き、その後、市場に取れたしいたけを毎日持って行ったそうです。しかし、市場では中国産の菌床しいたけが多く出回り、自分が育てたしいたけがそんなに扱いは受け、安く買ひ叩かれることに強い憤りを覚えることもありました。また、原木に悪性の雑菌が入ってしまい泣く泣く廃棄処分にしたこともあったそうです。そんな中で生活は大変苦しいものでしたが、子どもができたことにより、生産者の前に1人の親として子どもに自信をもって食べさせることのできるものを作りたいと考え、「ここで負けてはいけない、正しいことをしていると胸を張って前に進み続ける」と決心しました。そんな決意のもと、とにかく原木しいたけのおいしさを知ってもらうため地元のスーパーに試食販売をさせてもらいました。試食してもらおうと「これおいしい。もっとちようだい。昔のしいたけの味がしておいしい。」と消費者の素直な感想が返ってきました。そこから多くの注文が入る様になり、大手焼き鳥チェーンやホテルなどの取引も増えていきました。そして、父親の遺贈を機会に農場を法人化し、三男を加えて、兄弟で有限会社「しいたけブラザーズ」を立ち上げました。「安全なもの、多くの人に食べてほしい、この思いは時代が変わっても決して変えてはいけないものであり、食

べ物を作っている生産者だからこそ日本の食材を自分たちが担っていくという想いを持って取り組めば明るい未来は続いていくと思えます。そして、次の世代のために会社を分社化し、より多くの人においしいしいたけを食べてもらえようという夢を語られました。最後に日本の農業者として誇りを持ち、次の世代にそれを伝えていき、これからも頑張っていきたいと締めくくりました。

恒例の懇親会は、平成6年卒と平成26年卒の幹事により進められました。大西会長の挨拶の後に乾杯で懇親会が開かれました。懇親会には和やかに行われ、同窓生の近況報告や本校職員が登壇しての参加者全員での校歌斉唱を行い、和やかな内に閉会いたしました。

(文責 細川裕也)



揖斐川支部活動報告

(その25)

- 1 平成28年度同好会報告
- 1 ハイキング同好会
- 10月29日(土) 昨年に続き「第2回歩こう会」み教えとともにに会員4名と家族1名の5名で参加(総勢約60名)。谷汲長瀬の善立寺に集合、全員で重誓偈(じゅうせいげ)を誦経してから出発

谷汲木曾屋の西賣寺をめざし9.3kmに挑戦し歩きました。途中、赤い電車昆虫館(旧名鉄谷汲駅)で一回目のトイレ休憩(5~10分)をして、各自出発、追い越したり追い越されたりして道の駅(谷汲名札)で二回目のトイレ休憩、めざすは西賣寺。旧道山道の岩坂峠越えて気を入れて頑張り到着。西賣寺岩間住職から誦経の説明をしてもらい楽しい昼食をとりました。

帰路はバスが歩くか検討し、歩くことに決定。岩坂トンネル経由で7.5km(1.8km短くなる)を元気を出して歩き始めたが、疲れがだんだんできて仲間から遅れましたが無事善立寺に帰りました。善立寺では門徒の方が寄進されたお土産(柿、芋、新米、タオル等)を抽選でたくさんいただき帰りました。

会員の河村揖斐支部長様、河瀬慶司様、滝瀬忠彦様にお世話になりました。今回も親鸞上人をはじめ多くの先人が仏様の伝道活動された「苦勞を体験し、歩きながら語らいの輪を広げることができ、楽しいハイキングでした。

(記事 同好会代表 井口清水 農39)

2 旅行同好会

平成28年度の旅行は、3月8日(火)~9日(水)に、旧中山道の宿場町、長野県南木曾町の妻籠宿と、中津川市の馬籠宿を散策しました。例によって各自公共交通機関(町コミユニティバス、養老鉄道、樽見鉄道、JR等)を利用してJR名古屋

屋敷集合、10名の参加でした。

旅の楽しみはお喋りと酒。大垣で乗るが早いか、もう始まりました。名古屋駅で駅弁などを買って、13時発の中央線の特急「しなの13号」で中津川まで行き、普通電車に乗り換えて南木曾駅14時43分到着、その夜泊まる南木曾温泉のホテル「木曾路」の送迎バスに乗り、妻籠宿で途中下車して1時間ほど散策しました。

妻籠宿は、重要な伝統的建造物群保存地区に指定されている旧中仙道の宿場だった所で、江戸から京都までの中仙道69次のうち、江戸から数えて42番目です。中仙道と伊那街道が交差する交通の要衝として古くから賑わいを見せていました。しかし明治になり、鉄道や道路が新たに作られると、宿場としての機能を失って衰退の一途をたどりました。やがて昭和40年代になって集落保存と景観が見直され、妻籠の人たちは、土地を「売らない、貸さない、壊さない」の意識を作り、ここで生活しながら江戸時代の街並みという貴重な財産を後世に伝えていきます。

ホテル「木曾路」のバスで16時半前に到着、緑に囲まれた露天の岩風呂や巨大な御影石をくり抜いた「満天の湯」などで疲れを流し、旬の食材を活かす職人の技と心を加えた懐石料理で、お酒の味も手伝って、夜遅くまで盛り上がりました。

翌朝、バイキングの朝食後は、再びホテルのバスで、中津川市の馬籠宿まで送って頂き、残念ながら雨の中でしたが、2時間半ほど散策しました。

馬籠宿の中でも特に近い高札場でバスを降り、坂道を下りながら散策しました。脇本陣や資料館、父をモデルに明治維新前後の木曾を描いた小説「夜明け前」など有名な島崎藤村記念館など、ゆっくりと散策できました。楽しく思い出深い旅が出来ました。
(記事 同好会代表 高田善信 農34)

3 ゴルフ同好会
ゴルフ同好会、会員の皆さんの協力で、予定どおり3回実施、通算では、25回開催出来ました。和気藹々で、楽しいゴルフを継続中です。昨年度の成績は、次の通りです。

	開催日	会場	参加者	優勝者(準優勝者)	ネット
第23回	4/22	大垣cc	10名	坪井重樹さん	78.4
				藤井 勝さん	81.2
第24回	7/28	岐阜国際cc	8名	窪田勝文さん	79.6
				坪井重樹さん	79.8
第25回	10/26	大垣cc	10名	藤井 勝さん	78.8
				若山正木さん	80.4

今年度の課題は、参加者が減少傾向ですので、多くの皆さんに参加頂けるよう、進めたいと思います。初心者、新規入会歓迎、お待ち致します。

(記事 同好会代表 香田光義 農36)

4 野菜同好会

本年度は、2回の研修会を開催しました。

1回目は、2月18日(木)17時30分から野菜同好会の懇親会を兼ねて、揖斐川町の居酒屋「花ざかり」で、アスパラガスの栽培について学びました。

2回目は、9月13日(火)19時から揖斐公民館で、ソラマメの栽培について、会員が今までに経験したこと、特に失敗したことを話し合い、今後の栽培指針になるよう研修しました。

*次回回は、夏秋トマトについて研修する予定です。
(記事 同好会代表 岩間庄三 化39)

平成29年度 第1回役員会開催平成29年1月25日(水)19時より揖斐公民館において平成29年度通常総会等について協議し、次のとおり決めました。

平成29年度通常総会を平成29年3月11日(土)17時30分から谷汲山門前「立花屋旅館」で開催します。総会終了後の懇親会費は7,000円です。会員の皆様多数ご参加ください。揖斐川支部は新規会員の勧誘をしています。揖斐川町に在住の岐阜卒業生の方のご入会をお願いします。先輩、後輩が一堂に会し、交流の輪を広げましょう。

(記事 支部幹事 林 孝之 土40)

活躍する同窓生

世界レベルのセラック精製技術をもつ企業で活躍
川本明日香さん
(平成15年 生物工学科卒業)

私は、管理部総務グループに所属しております。当社の池田白鳥工場には、毎年夏みかんを植え続け、古いものは十年以上経っており、現在では約百本になっております。伝統ある夏みかんをより皆様に喜んで頂きたく、試行錯誤を繰り返して、母校を訪れました。平成28年4月より、岐阜農林高等学校の皆様にご協力いただき、夏みかんの加工品を製作するプロジェクトを開始しました。

先日、一度試作品を頂きました。企業人顔負けの、こだわりと努力を感じる仕上がりです。学生様が味を色々と考え、工夫し、開発を行ってくださっています。今年、マーマレード等完成致します。岐阜農林高校様と共に尽力していきたいと考えています。

学生時代に出逢った人は、苦楽を共に共有できる最高の宝物です。皆様も仲間を大切にしてください。

水上 雅大さん
(平成16年 生物工学科卒業)

私は平成16年に生物工学科を卒業し、岐阜セラック製造所に入社しました。入社してから十二年、動植物から有効成分を抽出して粉末化、液体化をする仕事に従事しています。当社はラックカイガラムシという虫が分泌する体液が固形化した

セラックという樹脂を様々な用途に合わせ加工し販売するところから始まりました。よくセラミックと勘違いされるほどに世間の認知度は低いものですが、意外と身の回りにも使用されています。一番身近なものだとチョコレートの表面のつるつるでかたかしたコーティングですかね。チョコレートを口にする機会があれば、ああこれがセラックかと触って覚えてみてください。

就職すると、自分のこの仕事が決定的に何の役に立っているのか、どんな人に喜んでいただけているのかがなかなか実感できない職場もあります。どんな仕事においても対価としてお金をいただける以上、何かしらの社会貢献ができていきたいと思います。現役の学生の皆さんは、学生の頃から周りの物を見て疑問を感じたり、自分の行動を客観的に見返したりして見る目や考える力、関心を持つ力を育てておくといずれ必ず武器になると思っています。

私は学生時代決して優秀と言えない生徒ではなくアルバイト経験も無かった為、会社の先輩の方々が驚く程の世間知らずでした。そんな私を何年もかけて根気強く教育してくださいました。皆さんが就活の時に、最初はいろんなギャップに戸惑うでしょう。それでも尊敬できる人を見つけ、成長したいという気持ちさえ持て続ければ必ず活躍できます。皆さんのご活躍と岐阜農林の益々の発展を祈念しております。

西倉 駿介さん

(平成20年 生物工学科卒業) 私は平成二十年に生物工学科を卒業し、現在岐阜セラック製造所池田白鳥工場で製造の仕事をしています。早いもので、もう少して九年が経とうとしています。

就職一年目は、学生の頃に想像していたものよりもずっと厳しい世界に戸惑ってしまいました。私と同じ生物工学科卒の先輩方にも支えられてなんとかやってこられました。就職後、何度も辞めたいと思うことがありましたが、ここまで粘り強く続けられたのは高校時代に培った不撓不屈の精神があったからだと思います。皆さんも、人生で一度しかない高校生活の中で、是非粘り強く諦めない気持ちを持って下さい。最後になりましたが、岐阜農林高校の益々のご発展と皆さんのご多幸を祈念し、締めさせて頂きま

鷲見 綾香さん

(平成28年 生物工学科卒業) 昨年高校を卒業して、岐阜セラック製造所に入社し、もうじき一年が経とうとしています。長いようであつという間の一年でした。新入社員研修や中国研修に参加させていただきましたし、現在は業務部・生産管理グループに所属させていただき製品の在庫の管理・受注業務等の仕事をしています。生産管理グループは、現場とお客様の両方と関わる部署なので、両方の都合や意見を踏まえた上で両方が納得する最善の策を考えて提示しなければならない、難しいことですが当社にとって大切な仕事であると思います。また、この仕事

を行っている大切だと思ったことは現場や他部署の方、代理店の方と密接なコミュニケーションを取っていかないといけないということです。私はコミュニケーションを取るのが苦手なタイプですが、この仕事は、人と人のコミュニケーションが無ければ成り立たない仕事だと思つたので、日々奮闘しています。

また、自身の考えの甘さや不注意によりミスを起こしたり、まだまだ分からないことが多く、会社の現場の方やお客様に迷惑をかけてしまうことがあります。いかに自分が未熟で甘い考えを持って行動しているかが痛いほど分かった一年でした。今年が明け、今年から入社二年目になるので、今年は去年よりレベルアップできるような頑張ってくださいです。

農業クラブ活動報告



第67回日本学校

農業クラブ全国大会

平成28年度 大阪大会

平成28年10月26日(水)~27日(木)

農業鑑定競技会

会場/大阪府立園芸高等学校

分野:園芸

優秀賞 2H 町 環多

優秀賞 3F 棚橋 洸太

優秀賞 2E 福田 稜人

優秀賞 2E 東山 奈由

優秀賞 2N 杉山莞玖斗



プロジェクト発表会 堺市立美原文化会館

分野 類 「生産・流通・経営」

優秀賞 「地域を元気にする 私たちの2(に)っこりメロン」

3H 澤田 理子 曾田 遥奈

2H 高井 理枝 横山 菜未

滝口 瑠 野津 彩花

山田 拓弥 吉田美紗希

分野 類 「ヒューマンサービス」

優秀賞 「まくわうり復活 プロジェクトPart2」

地域伝統野菜を残したい」

分野 類 「ヒューマンサービス」

3A 久保田莉彩 河崎くるみ

2A 渡辺 恵美

岡田 那美 寺本 由香

溝口紗弥香

第26回全国産業教育フェア石川大会

第15回全国高校生フレイバー

アレシメントコンテスト

銅賞 石川県技能士会会長賞

3H 加納沙乙里

部活動報告

(H28年9月~1月)

相撲部 国民体育大会

団体の部

5位入賞(22年ぶり)

相撲部

【国民体育大会】

団体の部 5位入賞

3D 丸山絃 3D 丸山恭

3N 吉池

2N 浅野 2N 山田

【県選手権大会】

高校総合の部

優勝 3D 丸山絃

3位 3D 丸山恭

3N 吉池

【県新人大会】

団体の部

優勝(10連覇)

個人の部

優勝 2N 浅野

3位 2N 山田

1N 棚橋

男子バスケットボール部

【地区総体】

四回戦 本校 87

準決勝 本校 105

決勝 本校 93

【県選抜大会】

三回戦 本校 120

四回戦 本校 84

五回戦 本校 66

準決勝 本校 57

3位

優秀選手賞

3B 安藤将輝

県バスケットボール協会

年間優秀選手賞

3N 安江誠

【地区新人大会】

四回戦 本校 124

準決勝 本校 83

決勝 本校 61

優勝

【県新人大会】

一回戦 本校 126

二回戦 本校 132

三回戦 本校 72

48 岐阜工 25 岐阜 51 富田 40 大垣北 28 恵那農 48 中津川工 63 美濃加茂 46 大垣工 83 富田 36 益田清風 54 大垣東 54 高山西 68 富田 53 岐岐商 33 長良 73 岐阜総合学園

女子バスケットボール部

【地区総体】

四回戦 本校 91

準決勝 本校 40

三位決 本校 77

3位

【県選抜大会】

14 本巣松陽

三回戦 本校101 23長良
 四回戦 本校74 43土岐商
 準決勝 本校43 53大垣商
 4位決 本校58 53岐阜総合学園
 優秀選手賞

3D 中塚早紀
 県バスケットボール協会
 年間優秀選手賞
 3F 岩佐真弥

【地区新人大会】
 三回戦 本校91 42長良
 準決勝 本校57 82県岐商
 三位決 本校70 55岐阜総合学園
 3位

【県新人大会】
 一回戦 本校76 27加茂
 二回戦 本校118 53大垣日大
 三回戦 本校60 75高山西
 予備選 本校71 66飛騨高山
 5位決 本校52 38美濃加茂
 5位

馬術部
 【全日本高校馬術選手権大会】
 準優勝 1A 吉田ことみ
 【岐阜オートナムホースショー】
 第14競技 オータムカップ

1位 1H 飯沼丹梨
 2位 1A 梅田稜
 【国民体育大会】
 1A 吉田ことみ
 少年リレー競技

決勝 10位
 少年トップスコア競技
 決勝 13位
 【ジャパンオープン】
 1A 吉田ことみ
 第14競技 Eグレード標準障害

4位
 【日本乗馬少年団選手権
 中部地区予選会】
 優勝 1A 吉田ことみ
 【全日本高校生自馬選手権大会】

1A 吉田ことみ
 障害飛越選手権競技
 決勝 3位
 【東海高校馬術王座・新人戦】
 王座
 障害飛越競技
 2A 加納大暉 2回戦敗退
 馬場馬術競技
 1A 吉田ことみ 準優勝
 団体総合成績 準優勝
 新人
 障害飛越競技
 2A 日下部孝政 準優勝
 馬場馬術競技
 2H 竹中大貴 3位
 団体総合成績 3位
 硬式野球部
 【県下選抜大会地区予選】
 一回戦 本校5 6岐阜総合学園
 【県農業高校野球大会】
 準決勝 本校0 5飛騨高山
 三位決 本校7 6郡上
 ソフトボール部
 【地区新人大会】
 一回戦 本校4 6本巣松陽
 三位決 本校15 0済美
 3位
 【県新人大会】
 一回戦 本校14 0岐阜聖徳学園
 二回戦 本校1 6東濃実業
 ベスト8
 【地区総体】
 一回戦 本校1 6本巣松陽
 男子バレーボール部
 【全日本高校選手権大会県予選会】
 一回戦 本校2 0関有知
 二回戦 本校0 2県岐商
 ベスト16
 【県高校新人戦地区予選会】
 本校2 0岐阜東

本校0 2岐阜北 予選敗退

女子バレーボール部
 【全日本高校選手権大会県予選会】
 一回戦 本校0 2益田清風
 【地区総体】
 一回戦 本校2 0鷺谷
 二回戦 本校0 2岐阜第一
 【県高校新人戦地区予選会】
 本校2 0各務原西
 本校0 2岐阜総合学園
 予選敗退

男子ソフトテニス部
 【県高校新人大会】
 一回戦 本校0 3多治見工

女子ソフトテニス部
 【地区総体】
 予選リーグ
 本校3 0岐山
 本校2 0岐阜高専
 決勝トーナメント
 本校1 2県岐商
 ベスト8
 【県高校新人大会】
 団体
 一回戦 本校2 0羽島
 二回戦 本校0 3益田清風
 個人
 増田・守屋組 ベスト16
 剣道部
 【県高校新人大会】
 団体の部
 男子
 一回戦 本校4 0本巣松陽
 二回戦 本校4 0恵那農業
 三回戦 本校0 2岐阜東
 ベスト16

陸上部
 【東海陸上選手権大会】
 100M 7位
 3H 村瀬怜美
 4x100Mリレー 予選敗退
 3H 村瀬怜美
 3H 會田遥奈
 3F 関谷藍后
 2F 大鹿日菜子
 3000MSC 27位
 3B 青山光生

演劇部
 【県総合文化祭】
 優秀賞
 書道部
 【県総合文化祭書道展】
 最優秀賞 2A 岡田那美
 【岐阜女子大学全国書道展】
 大学賞 3B 湯本準也
 優秀賞 3H 飛田和泉
 3E 中村真由
 【全日本高校書道公募展】
 優秀賞 2A 岡田那美
 特選 3H 飛田和泉
 【大東文化大学全国書道展】
 特選 3B 湯本準也
 【大正大学全国書道展】
 笠井劫榮賞 3B 湯本準也
 特別奨励賞 3E 中村真由
 2A 宮崎桃花
 3A 小川裕里子
 3B 川瀬文也
 2F 河出恵里花
 【各務原市美術展】
 優秀賞 2A 岡田那美
 奨励賞 3H 飛田和泉
 写真部
 【県総合文化祭】
 優秀賞 2N 大月詩野
 奨励賞 3F 高橋沙季

吹奏楽部
 【県アンサンブルコンテスト
 高校の部岐阜地区大会】
 クラリネット 九重奏 銅賞
 サクソフォン 九重奏 銀賞
 金管 七重奏 銅賞
 金管 八重奏 銅賞
 打楽器 四重奏 銅賞

放送部
 【県高校放送コンテスト新人大会】
 朗読部門
 入選 2A 近藤亜麻菜

美術部
 【県総合文化祭】
 デザイン部門
 入選 3A 矢井日奈子
 2F 中島綾音
 【各務原市高校生美術展】
 デザイン部門
 準入選 3B 神山愛加
 入選 2H 清水葉月
 2B 加藤あみ

吹奏楽部
 【県アンサンブルコンテスト
 高校の部岐阜地区大会】
 クラリネット 九重奏 銅賞
 サクソフォン 九重奏 銀賞
 金管 七重奏 銅賞
 金管 八重奏 銅賞
 打楽器 四重奏 銅賞

放送部
 【県高校放送コンテスト新人大会】
 朗読部門
 入選 2A 近藤亜麻菜

美術部
 【県総合文化祭】
 デザイン部門
 入選 3A 矢井日奈子
 2F 中島綾音
 【各務原市高校生美術展】
 デザイン部門
 準入選 3B 神山愛加
 入選 2H 清水葉月
 2B 加藤あみ

吹奏楽部
 【県アンサンブルコンテスト
 高校の部岐阜地区大会】
 クラリネット 九重奏 銅賞
 サクソフォン 九重奏 銀賞
 金管 七重奏 銅賞
 金管 八重奏 銅賞
 打楽器 四重奏 銅賞

放送部
 【県高校放送コンテスト新人大会】
 朗読部門
 入選 2A 近藤亜麻菜

美術部
 【県総合文化祭】
 デザイン部門
 入選 3A 矢井日奈子
 2F 中島綾音
 【各務原市高校生美術展】
 デザイン部門
 準入選 3B 神山愛加
 入選 2H 清水葉月
 2B 加藤あみ

会員の動向

訃報
 安藤重夫(昭和44年農業科卒)
 平成29年2月6日ご逝去
 恩師ご逝去
 山川充夫
 元本校校長(本会顧問)
 平成28年12月24日ご逝去

本校の実習製品紹介

岐農の逸品
ジューズ小びんシリーズ

以前、このコラムでご紹介しました養老みかんジューズ「ますろろ」に加えて、小ぶりのびんジューズを3つ揃えました。

ますろろ小瓶サイズ
みかんジューズ「ますろろ」は、みかんを一つひとつ丁寧に皮を剥き、そのまま絞り出した100%ストレートジューズです。大変好評ですが、とにかく瓶が大きい、重いとのこと

で生徒らが小ぶりのサイズを提案。満足いく逸品です。
トマトジューズ小瓶サイズ
園芸科学科で丹誠込めて育てたトマトをジューズに仕立てた「岐阜農林のトマトジューズ」。以前は食塩を入れていましたが、そのままで飲みたいとの声が多数。私たちはトマト本来の味をそのまま活かそうと丸ごと搾りお届けしています。

池田町の青い梅雨小瓶サイズ
池田町の農家の方々と連携しながら試行錯誤を繰り返して、新商品として生み出した梅の果汁飲料。濃厚でありながらも後味はすっきりしており、氷を入れて溶かし込みながら味わうと、やみつきになる手頃サイズの梅果汁飲料です。
どろどろの夏 岐阜農林のジューズをおお手元に。(文責 安藤耕作)



母校の野鳥紹介 28

シメ

シメという野鳥について認知度は低く、名前を聞いてこの鳥の姿を思い浮かべられる人は少ないと思います。本校には冬鳥として現れ、ずんぐりとした体型で飛ぶと白い翼帯が目立ちます。目の特徴があつて、黒色の瞳ではなく薄茶色の、きつい感じの目つきをしています。大きさはスズメよりも大きく、ムクドリよりも小さくて嘴が太く厚みがあります。この厚い嘴は木の実を食べるためには最適で、ムクノキ、エノキ、ヤマハゼなどを好んで食べます。校内にはエノキが多く生えていて、枝先で堅い種の部分を飲み込んだり、地面に落ちた実を探したりしています。この鳥と同じような食性の野鳥としてイカルがいますが、こちらは嘴がもっと強いので、他の木の実も好んで食べます。鳴き声に特徴があり群れで行動するので目立ちます。シメは1羽から数羽で行動する事が多く、鳴き声は冬の地鳴きでチイーと短く鳴くだけで、冬のあいだはひっそりと暮らして、春への命をつなぐ目立ちにくい野鳥の一種です。(文責 福井強志)



母校の銘木紹介 28

ランシンボク

別名 カイノキ(楷木)

ウルシ科 ランシンボク属
中国山東省曲阜にある孔子廟に植えられている木として有名です。学問の象徴としての孔子廟とのつながりで、「カイノキ」が日本各地に好んで植えられている。カイノキは「学問の聖木」として、日本でも親しまれている。
カイノキは、直角に枝分かれすることや小葉がきれいに揃っていることから、楷書にちなんで名付けられたとされる。

平成5年広島県の教育委員会より岐阜県教育委員会に2本の苗が寄贈され、その1本が岐阜農林高校に、もう1本は岐阜県美術館に植樹された。

本館の北側(職員室の北)来賓駐車場の所に植えられ、現在6mほどに育っている。



落葉広葉樹で高木、葉は羽状複葉で秋には美しい紅葉が見られる。結実まで30年くらいかかる。
分布・中国、台湾、フィリピン
用途・庭木 実から油
(文責 坂井幸康)

中衛工業株式会社

代表取締役 関谷 俊臣
岐阜支店 岐阜市六条南3-6-9
TEL.058-274-8881
fax.058-274-8860
本社 名古屋南区鶴里町3-11
tel.052-811-8111
fax.052-811-8311
http://www.chuei.com

丸栄コンクリート工業株式会社

明日をかたちづくる
本社 千五〇一六二九三
岐阜県羽島市福寿町間島一五一八
TEL.〇五〇三三三三〇七〇〇

ENDO 遠藤造林

森林総合プランナー
森林整備・木材生産・造園土木
代表取締役 遠藤 一美
技術参与 遠藤 一二己 (昭四四林卒)
専務取締役 遠藤 雅樹 (平三林卒)
本社 千五〇二〇八二
岐阜市八代3-26-10
TEL.(058)-231-5112
FAX.(058)-231-4429
支社 洞戸・養老・山県

クリーンな未来を。



SHOWA
プレストレストコンクリート設計製作施工
コンクリート二次製品製造販売
昭和コンクリート工業株式会社
〒500-8703岐阜市香蘭1丁目1番地
TEL.058-255-3333 FAX.058-255-3330
代表取締役 村瀬大一郎

株式会社 スグスイ住設

代表取締役 杉山 卓雄 (昭和54年農卒)
●給排水空調設備工事
●住宅水廻りリフォーム
●住設ショールーム
●雑貨 ガーデニング 喫茶
〒501-0531 事務所・ショールーム
揖斐郡大野町上磯67-1
☎0585-34-2487



Central Rose Nursery

セントラルローズナーリー
〒501-04 岐阜県本巣市七五三 一の坪7724
Phone (058) 324-7203 Fax (058) 324-6277
代表取締役 大西 隆 (昭和45年農卒) 裕 (平成7年工卒)